

平成 30 年度 八洲学園高等専修学校事業計画書

1. 施設の概要

(1) 所在地

学校名	所有区分	郵便番号	学校（会場）所在地	電話番号	FAX 番号
八洲学園高等専修学校	法人所有	593-8327	大阪府堺市鳳中町 4 - 1 3 2	072-262-5741	072-262-5795

2. 学生の概要

(1) 設置課程・学科・収容定員・在籍者数一覧（平成 30 年 3 月 1 日現在）

設置課程	設置学科	修業年限	入学定員 (人)	①収容定員 (人)	②在籍者数 (人)	③休学者数 (人)	収容率 (%) ②÷①×100
経理高等課程	商業科	3年	40	120	57	1	47.5%
	専攻科	2年	20	40	30	0	75.0%

(2) 平成 29 年度入学者数・卒業者数・転学者数・退学者数・除籍者数予測一覧

	入学者数 (途中転編含む)	卒業者数	転学者数	退学者数	除籍者数	増加予測人数
商業科	18	20	1	0	0	5
専攻科	12	18	0	0	0	-10

3. 教職員関係

(1) 平成 29 年度管理職の概要

職名	氏名	備考
校長	谷口 充	留任

--	--	--

(2) 平成 29 年度教職員の概要

		合計 (人)
教員	本務	5
	非常勤	6
職員	本務	0
	兼務	2

		合計 (人)
教員	本務	男性 4
		女性 1
教員	非常勤	男性 3
		女性 3
職員	本務	男性 0
		女性 0
職員	兼務	男性 0
		女性 2

平均年齢は教員 57.0 才、職員 40.5 才である

4. 事業の概要

(1) 発達障害を中心とするライフキャリア教育を更にすすめ、教育年限の延長と教育の保障を図っていく。

(2) 主な事業の目的・計画及びその進捗状況

本来のインクルーシブな教育について更に啓蒙・啓発をすると同時に専攻科の先の進路として研究科をNPOで設置。文部科学省の生涯学習の学校卒業後の学びを具体的実践し更にその先の進路として他の進路先機関と連携して研究を進める。

① 主な事業の計画

年度	事項	概要	進捗状況
30年度	学校関係者評価	生徒職員以外の大学・地域の人による評価	11月中
30年度	第14回全国専攻科大会	レポート発表 共同研究者として参加	高等課程と専攻科5年教育の成果を発表予定
	他関係学会での参加	独自研究会を結成して途切れない支援の具体化を先駆けて発表	他機関との研修を強化し広報に努める

② 施設・設備の整備計画

年度	事項	事業規模等	事業費	財源	実施時期	備考
30年度	耐震診断		450万円	自主財源補助金	年度前期の予定	

③ 授業料変更等

年度	事項	概要
	なし	

④ 卒業者数、就業者数、学位授与数の見込みについて

⑤ 学生生徒の就職、進学状況について

⑥ 教職員採用・退職計画

年 度	事 項	概 要
30年度	前年度と変更なし	

⑦ 今後の課題について

校舎建て替え問題を具体的にあらゆる角度で検討してきたが独自に建て替えや移転には巨額の資金が必要であり断念した。しかしながらこのまま放置すれば募集停止や補助金減額となる。仮に想定される大地震に被災すれば最悪相当の人的被害が生じる恐れがあると思われる。これらを鑑み、また他校の状況を参考に耐震診断を実施し、具体的な耐震化を図る予定である。なお、診断後の内容と補強工事については別途理事会と協議して対応することとしたい。

5. 財務の概要

経費を抑え可能な限り経営努力をして経営基盤の強化に努める。